

## パソコンを買った時の付属品は絶対に捨てないで！

新しいパソコンを買った時って、ワクワクしますよね。はやる気持ちを抑えつつ開封し、初期設定を始めたことでしょう。（もしかすると、販売店の方に初期設定を任せてあって、届いたらすぐに使える状態かもしれません。）

その新しいパソコンには、Word Excel PowerPoint といった、いわゆる「Office ソフト」も付属しているのではないのでしょうか。

Word で文書を作成したり、Excel で表計算をしたり。PowerPoint は家庭内ではあまり使用する機会がないかもしれませんが、スライドの作成など、どれもプライベートから仕事まで、何でもこなす有益なソフトです。

これだけ役に立つソフトですから、別個に買うと（Word と Excel の2点セットで）3万円ほどします。PowerPoint やデータベースソフトの Access など含むプレミアム版になると5万円近くすることもあります。

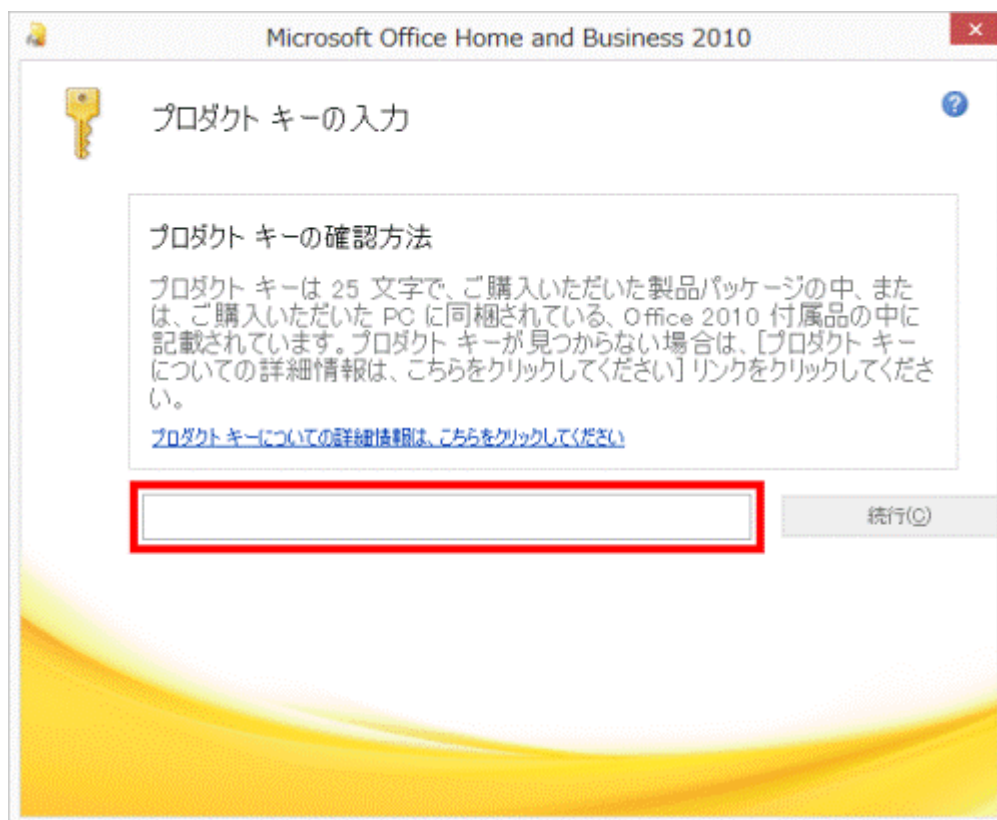
さて、上に書いた金額は、パソコンと別個で単品購入した場合の金額です。実際には、NEC や富士通といったパソコン製造者向けに安く卸されたものが付属していますので、プレミアム版が付属するパソコンでも安価に購入することができます。

さて、ここから本題ですが、このパソコンを3年、4年と使っているうちに、ある日突然ハードディスク（HDD）が故障してしまったとします。

きっとあなたはこう思うでしょう。「作成した文書は（USB スティック・外付け HDD・クラウドサービス）に保存してあるから、大事なデータは大丈夫！」

しかし、いざ修理から戻ってきたパソコンでは大変なことに、その Office が使用できません！初期設定の時の思い出してみましょう。

（次のページへ続く→）



(図 1. Office2010 の **プロダクトキー**入力画面 富士通 Q&A サイトより引用)

このような画面を 1 度は目にしているのではないのでしょうか。ここに 25 文字の数字とアルファベットからなる **プロダクトキー** (暗証番号のようなもの) を入力することで、**Office** の使用権を取得するしくみになっています。

販売店に設定を任せた場合、この画面を見たことがないという方もいらっしゃるかもしれません。

ここに入れる **プロダクトキー** は、パソコンを購入した際の付属品の中にあります。タイトルにも書きました「付属品は捨てないで！」とはこの事です。

(次のページへ続く→)



(図2. Office 付属品版パッケージ写真 東芝サポートページより引用)

**プロダクトキー**は、この赤枠で囲まれた部分に書いてあります。再発行ができない、世界に一つだけのあなた専用の**プロダクトキー**です。

これが無いと、メーカーでの修理でも、当店のような民間の修理店でも再度 Office を使用することはできません。あきらめて 3～5 万円の単品購入をする以外に方法がなくなってしまうです。

## まとめ

- ・ 付属品はなくさない
- ・ 特に Office のプロダクトキーは再発行できない
- ・ 修理によって出荷された時の状態に戻しても、Office は戻ってこない

次回は「リカバリーディスクの作成」について書かせていただきます。

ご質問、ご意見などありましたらメール [fktw@mail.fktw.biz](mailto:fktw@mail.fktw.biz) へメールをお願いします。

久留米パソコン研究所 臼井靖貴

<http://www.fktw.biz/>